

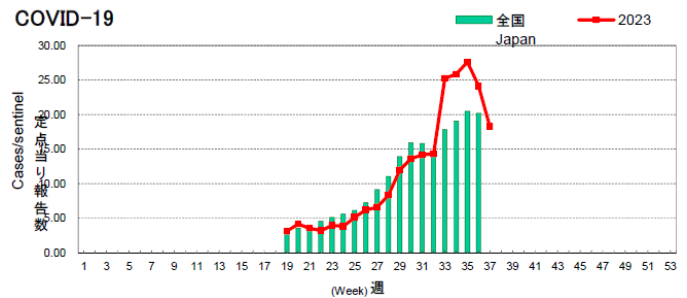
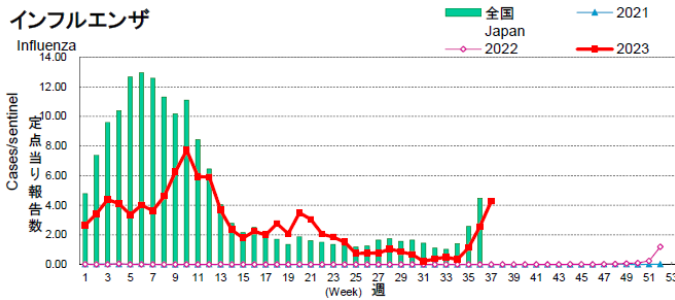
南会津地域感染症通信 9月号

調査対象期間 35週～38週(8月28日～9月24日)

令和5年9月
南会津保健所
電話 0241-63-0306



感染症の発生状況について ※感染症週報 2023年第37号 2023年9月20日発行 福島県感染症情報センター(福島県衛生研究所)



COVID-19は減少傾向にあります。インフルエンザは増加傾向にあります。今後も感染の流行状況を注視し、気を緩めることなく、場面に応じたマスクの着用や手洗い・換気などの基本的な感染対策をお願いします。



<今月のトピックス> 結核予防週間について(9月24日～9月30日)



■結核は、過去の病気ではありません■

県内では、令和4年に82名の方が新たに結核と診断されています。そのうち7割近くが65歳以上の方です(令和4年:56名(68%))。早期発見・早期治療により治すことができますので、正しい知識を身につけましょう。

■結核とは

結核は、結核菌によって主に肺に炎症を起こす病気です。結核を発病し重症化している人の咳やくしゃみのしぶきには、結核菌が含まれています。このしぶきの水分が蒸発して、結核菌だけが空気中にただよって飛び、それを周囲の人が直接吸い込むこと(空気感染)で感染します。

■結核の治療



結核は1950年以前の日本人の死因のトップでしたが、今では有効な治療薬が開発されており、ほとんどの場合6か月間毎日薬をきちんと飲めば治る病気になりました。しかし治療の途中で薬をやめてしまうと、結核菌が抵抗力をつけ、薬が全く効かない多剤耐性菌を作り出してしまう危険性があります。

■こんな症状があるときはすぐに病院へ！重症になる前に早めに受診しましょう。



咳が2週間以上続いている 急に体重が減る 胸の痛み
微熱・身体のだるさが2週間以上続いている タンがからむ



■高齢者の結核は発見しにくい！



65歳以上の方は結核の健康診断を受診する義務があるため、年に1回胸部レントゲン検査を受けましょう。咳・タンなど目立った症状があらわれにくいのが、高齢者の結核の特徴です。食欲がない、元気がない、体重が減ってきた、微熱などの症状しか出ないこともありますので、日頃から健康状態に注意して過ごしましょう。

■生後1年までにBCG接種を！

BCGは、結核に対する免疫をつけて、乳児の重症化を防ぐ予防接種です。生後5～8か月に、必ずBCGを接種しましょう。